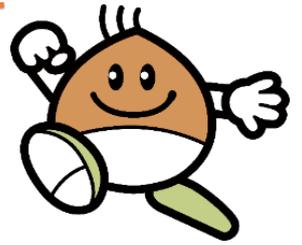


認知症になっても住み慣れた地域で安心して過ごすために

栗東市認知症初期集中支援チームが サポートします。



認知症は早期診断・早期対応が大切です。ぜひご相談下さい！

栗東市認知症初期集中支援チームとは？

認知症またはその疑いがある方や、そのご家族の自宅をチーム員が訪問します。相談に応じたり、医療・介護サービスの情報を提供したり、今後の生活を一緒に考える支援を行います。また、必要に応じて主治医や介護サービス事業所等と情報共有し、連携をしていきます。

チーム員とは・・・

認知症専門医と専門知識をもつ認知症看護認定看護師、作業療法士、社会福祉士、保健師などの専門職で構成しています。

専門職2名以上でチームを組み支援にあたります。

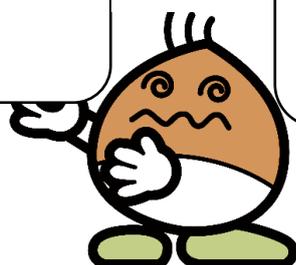
対象となる方は？

栗東市在住の40歳以上の方で認知症や物忘れ等の症状でお困りの方。ご家族からの相談にも応じます。

※相談や家庭訪問の結果、対象かどうか判断し支援をします。

最近物忘れが増えてきた・・・家族はどうしたらいいの？

認知症と診断されたけど、どう対応したらいいの？本人が不安そうで心配。



認知症早期発見のめやす

当てはまる項目がいくつかあれば、早めに医療機関や下記まで相談をしましょう。

●物の忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている

●時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

●不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

●判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない

●人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われ

●意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのも億劫がり嫌がる

公益社団法人認知症の人と家族の会より

どこに相談したらいいの？

お住まいの地区を担当する地域包括支援センターへご相談ください。

栗東西中学校区にお住まいの方

栗東西地域包括支援センター（小柿10丁目10-1 ゆうあいの家内）
電話 584-4121 FAX 584-4128

栗東中学校区にお住まいの方

栗東地域包括支援センター（安養寺190番地 なごやかセンター内）
電話 558-6979 FAX 558-8736

葉山中学校区にお住まいの方

葉山地域包括支援センター（出庭697-1 特別養護老人ホーム淡海荘内）
電話 552-5280 FAX 558-6870

